

2022年	・第4期中期目標期間における教員人事計画の策定「教員の重点再配置（学長裁量定員の確保）、教員人事不補充計画（定年等による欠員は3年間不補充）、ダイバーシティの推進（若手教員採用比率60%以上、女性教員採用比率35%以上、外国人を積極的に採用）等」
2023年	・事務系職員の定年年齢を60歳から65歳に段階的に引上げ

なお、2020年3月に文部科学省・内閣府・国立大学協会により策定された「国立大学法人ガバナンス・コード」を踏まえ、本学においても2023年3月に「国立大学法人千葉大学経営人材育成基本方針」を学長決定し、法人経営を担う人材を戦略的かつ計画的に育成することとなった。当該方針に基づき、事務系職員における人材戦略として、2040年までに経営人材（プロパー理事）、高度専門職人材を配置すると同時に、職員の自律的なキャリア形成支援を通じて、大学及び職員個人の持続的な成長をリンクさせるために、人材マネジメント（採用・育成・キャリアパス・評価・給与）を構築し、実践するという取組みを行うこととしている（2023年2月現在）。

※1998年度までの職員定員の変遷について

【創設時から1979年度まで】

『千葉大学三十年史』（1980年刊行）の第Ⅱ部第18章第3節「定員の推移」および第Ⅲ部「資料編」3-(3)

【1980年度から1998年度まで】

『千葉大学五十年史』（1999年刊行）の第2部第14章第3節「定員と人事」および「表2-14-5」

### 第3節 外部資金

#### (1) 教育・研究プログラム

文部科学省が、経営改革の実装を実現・加速し、ミッションを踏まえた強み・特色ある教育研究活動を通じて、社会的インパクトの創出に先導的に取り組む国立大学に対して集中的・重点的支援を行う国立大学改革強化推進補助金（国立大学経営改革促進事業）に、千葉大学は2020年度に申請し、採択された（構想名：「持続的な教育研究力強化のための戦略的投資による経営改革」）。

この構想を進め、経営面では経営戦略基幹の設置、経営・基金担当理事の雇用等、全学的な戦略的経営改革体制を強化した。また、教育面では履修証明プログラム等、新たな教育プログラムを開発することにより大学院教育の高度化を図り、研究面では、若手研究者や博士後期課程学生に対する研究費の支給や研究スペースの貸与等の研究環境の整備及び大学発ベンチャーの創出に向けた技術的・資金的アドバイスや法務関係のサポート等の支援体制の整備を行った。

2022年度においても国立大学改革・研究基盤強化推進補助金（国立大学経営改革促進事業）に申請し、採択された（構想名：「大学のデジタル変革による戦略的分析経営の強化－世界に冠たる研究が牽引するビジョン・オリエンテッドな大学改革－」）。

この構想により、経営面では、学内に点在しているデータを一元的に集約し、経営判断を行うため、大学の徹底的な数値化と経年変化の把握を行うシステム（千葉大学ポートフォリオ）の構築、研究面では、研究のDX化及びwell-beingの実現に資する国際研究拠点の形成を推進するため、医学部附属病院が有する臨床データや研究組織が有する健康情報等の膨大なデータを共有・解析するプラットフォームの構築、教育面では、社会の要請であるDX関連の高度な人材育成を行うため、データサイエンスに関する学位プログラムの設置が計画されている。

また、2023年度には、日本学術振興会の「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択された。J-PEAKSは、日本全体の研究力を向上させ、新たな価値創造を促進していくために行われる事業で、地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営の下、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力の強化を図る環境整備を支援することにより、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的としている。

この構想は、千葉大学が、免疫学・ワクチン学研究、予防医学研究等の強みや特色ある研究領域において、学び、研究し、イノベーションを創出する場として国内外の学生や研究者に選ばれる大学となることを「10年後の大学ビジョン」として掲げ、これらの研究領域を戦略的に強化し、成果の社会実装に繋げるとともに、それらの取組を学内に横展開し、本学全体の中長期的な発展を目指すもので、2024年度から本格的に活動を開始する。

さて、国立大学の法人化を契機として、外部資金獲得及び財源の多様化は、多くの大学にとって重点的に取り組むべき課題となった。外部資金獲得において最も一般的

なものは、競争的資金の獲得である。近年、我が国においても、大学に配分される予算において競争的で重点的な資源配分の占める割合が増加する傾向にあるため、大学はその獲得に積極的に取り組んでいる。

本学でも教育・研究改革に資する公募型外部資金の新規事業獲得に取り組み、上記の他にもこれまで多くの事業に採択されている。以下に主な採択事業を示す。

表2-19-3-1 競争的外部資金

事業名	実施年度
21世紀COEプログラム	2003～2007（3件）、2004～2008
法科大学院等専門職大学院教育推進プログラム	2004～2006
魅力ある大学院教育イニシアティブ	2005～2006（3件）
大学・大学院における教員養成推進プログラム（教員養成GP）	2005～2007（2件）
特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）	2005～2007、2006～2008（2件）、 2007～2009
大学教育の国際化推進（加速）プログラム	2006、2007、2008
専門職大学院等教育推進プログラム	2007～2008
女性研究者支援モデル育成プログラム	2007～2009
社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム	2007～2009
現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）	2007～2009（3件）
大学院教育改革支援プログラム（大学院GP）	2007～2009（5件）、2008～2010
新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム （学生支援GP）	2007～2010
理数学生応援プロジェクト	2007～2010
アジア人財資金構想（高度専門留学生育成事業）	2007～2010
がんプロフェッショナル養成プラン	2007～2011
戦略的大学連携支援事業	2008～2010
未来の科学者養成講座	2008～2010
質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）	2008～2010（2件）
グローバルCOEプログラム	2008～2012（2件）
若手研究者の自律的研究環境整備促進プログラム	2008～2012
教育研究高度化のための支援体制整備事業	2009～2010
アジア・アフリカ学術基盤形成事業	2009～2011
イノベーション創出若手研究人材養成プログラム	2009～2013
若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム（ITP）	2009～2013
最先端・次世代研究開発プログラム	2010～2013
キャンパス・アジア中核拠点支援	2010～2014
女性研究者養成システム改革加速事業	2010～2014
アジア研究教育拠点事業	2010～2014
子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	2010～2025
テニュアトラック普及・定着事業	2011～2019
大学の世界展開力強化事業	2011～2015、2012～2016、2015～2019、 2016～2020、2017～2021、2018～2022、 2019～2023、2021～2025、2022～2026、 2023～2027

事業名	実施年度
イノベーション拠点立地推進事業	2012～2014
グローバル人材育成推進事業	2012～2016
大学間連携共同教育推進事業	2012～2016
がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン	2012～2016
中核的拠点整備プログラム（ナショナルバイオリソースプロジェクト）	2012～2016、2017～2021
創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業	2012～2016
基礎・臨床を両輪とした医学教育改革によるグローバルな医師養成	2012～2016
革新的医薬品・医療機器・再生医療製品実用化促進事業	2012～2017
国立大学改革強化推進事業（革新予防医科学共同大学院の設置）	2012～2017
博士課程教育リーディングプログラム	2012～2018（2件）
地（知）の拠点整備事業（COC）	2013～2017
未来医療研究人材養成拠点形成事業	2013～2017（2件）
国立大学改革強化推進事業（亥鼻キャンパス高機能化構想）	2013～2018
大学教育再生加速プログラム（AP）	2014～2018
スーパーグローバル大学創成支援事業	2014～2023
NBRPゲノム情報等整備プログラム	2015
地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）	2015～2019
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）	2015～2020
地域科学技術実証拠点整備事業	2016
住宅・建築関連先端技術助成事業	2016～2018
卓越研究員事業	2016～2020
成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成	2016～2020
基礎研究医養成活性化プログラム	2017～2021
多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン	2017～2021
課題解決型高度医療人材養成プログラム	2017～2021、2018～2022、2019～2021
産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム（OPERA）	2018～2023
新治療法開発のための医薬品・医療機器・再生医療等製品創造と科学の双翼プロジェクト	2018～2024
国立大学イノベーション創出環境強化事業（内閣府）	2019～2020
卓越大学院プログラム	2019～2025（2件）
国立大学改革強化推進補助金（国立大学経営改革促進事業）	2020～2021
感染症医療人材養成事業	2020～2021
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）	2020～2025
ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業	2021～2022
知識集約型社会を支える人材育成事業	2021～2024
次世代研究者挑戦的研究プログラム	2021～2023、2024～2026
ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業	2022
国立大学改革・研究基盤強化推進補助金（国立大学経営改革促進事業）	2022～2025
ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業	2022～2028
地域中核大学イノベーション創出環境強化事業（内閣府）	2023～2024
大学発新産業創出基金スタートアップ・エコシステム共創プログラム	2023～2027
地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）	2023～2028

## (2) 科学研究費補助金

1998（平成10）年より2022（令和4）年までの千葉大学における科学研究費補助金（科研費）の採択件数及び採択金額（直接経費分）を示す。1998年度の採択金額は約13.1億円（453件）であったが、2022年度では約20億円（1,161件）となり金額として1.5倍、採択件数では2.6倍の増加となっている。この間、科研費の種目の変更や重複申請制度の変更などもあり、一概に比較は出来ないが千葉大学教員一人一人の努力の成果が現れたものと言えよう。

国立大学をめぐる環境の変化として2004（平成16）年の国立大学改革プランに基づく国立大学法人化は大学運営及び教員の研究環境に大きな影響を与えた。「自律的・自主的な環境下における大学活性化」を目指すものとしてその年より国立大学は大学独自の中期目標を掲げた大学運営をスタートさせると共に、運営費交付金の削減への対応が求められた。第1期（2004～2009年度）、第2期（2010～2015年度）、第3期（2016～2021年度）を経て現在は第4期中期目標期間（2022～2027年度）に入っている。

2001年度より科研費に研究の遂行に使用される直接経費に加え研究環境の整備に用いることが出来る間接経費（直接経費の30%相当）が導入され、研究者個人のための研究資金獲得という意味合いだけでなく大学運営に係わる資金源として重要視されるようになった。また科研費獲得件数及び金額は近年、大学の研究力評価の指標として用いられていることから、大学運営の基盤をなすものと重要視され、科研費獲得に向けた大学による支援も行っている。千葉大学では、科研費審査経験者等による申請調書のピアレビュー支援に加え、2022年度からは不採択であってもA評価を受けた研究者には研究の継続を支えるための研究資金を国際高等研究基幹がサポートしている。

冒頭に記載したように、本表から千葉大学の科研費採択件数は順調に増加傾向を示しているが、他の研究大学と比較するとまだまだ採択件数、採択金額ともに不十分であり、特に大型資金を獲得できる研究種目への更なる挑戦が期待されている。

H10 (1998)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特定領域研究 (A) (1)	2	79,000
特定領域研究 (A) (2)	31	79,200
特定領域研究 (B) (2)	1	1,400
基盤研究 (A) (1)	6	25,900
基盤研究 (A) (2)	15	203,600
基盤研究 (B) (1)	6	15,000
基盤研究 (B) (2)	55	211,100
基盤研究 (C) (1)	6	5,900
基盤研究 (C) (2)	167	212,200
萌芽の研究	19	17,200
特別研究員奨励費	40	42,900
奨励研究 (A)	87	72,600
国際学術研究 (学術調査)	7	30,800
国際学術研究 (大学間協力研究)	3	5,700
国際学術研究 (共同研究)	7	15,900
創成の基礎研究費	1	290,000
合計	453	1,308,400

H11 (1999)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特定領域研究 (A) (1)	2	55,700
特定領域研究 (A) (2)	22	77,800
特定領域研究 (B) (2)	2	15,700
基盤研究 (A) (1)	4	31,800
基盤研究 (A) (2)	19	144,300
基盤研究 (B) (1)	4	12,300
基盤研究 (B) (2)	64	220,000
基盤研究 (C) (1)	7	11,700
基盤研究 (C) (2)	175	235,200
萌芽の研究	25	29,600
特別研究員奨励費	39	38,570
奨励研究 (A)	82	91,968
地域連携推進研究費 (2)	2	41,600
創成の基礎研究費	1	320,000
合計	448	1,326,238

H12 (2000)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特定領域研究 (A) (1)	1	12,500
特定領域研究 (A) (2)	22	186,500
特定領域研究 (B) (1)	1	9,000
特定領域研究 (B) (2)	4	57,000
特定領域研究 (C) (2)	13	60,500
基盤研究 (A) (1)	6	57,300
基盤研究 (A) (2)	14	119,400
基盤研究 (B) (1)	6	17,200
基盤研究 (B) (2)	57	214,800
基盤研究 (C) (1)	8	11,400
基盤研究 (C) (2)	191	272,300
萌芽の研究	24	25,082
特別研究員奨励費	50	48,529
奨励研究 (A)	93	92,419
地域連携推進研究費 (2)	2	28,400
創成の基礎研究費	1	270,000
合計	493	1,482,330

H13 (2001)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特定領域研究 (A) (1)	2	60,600
特定領域研究 (A) (2)	24	177,457
特定領域研究 (B) (1)	1	8,500
特定領域研究 (B) (2)	4	58,300
特定領域研究 (C) (2)	16	75,784
基盤研究 (A) (1)	7	47,400
基盤研究 (A) (2)	12	134,300
基盤研究 (B) (1)	7	26,500
基盤研究 (B) (2)	61	321,500
基盤研究 (C) (1)	11	14,300
基盤研究 (C) (2)	194	263,120
萌芽の研究	24	24,000
奨励研究 (A)	70	69,092
特別研究員奨励費	45	45,600
地域連携推進研究費 (2)	2	7,300
学術創成研究費	1	250,000
合計	481	1,583,753

H14 (2002)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特定領域研究 (1)	4	42,400
特定領域研究 (2)	36	336,400
基盤研究 (S)	2	26,900
基盤研究 (A) (1)	2	9,400
基盤研究 (A) (2)	18	223,600
基盤研究 (B) (1)	17	75,800
基盤研究 (B) (2)	98	430,500
基盤研究 (C) (1)	2	3,900
基盤研究 (C) (2)	204	281,481
萌芽の研究	45	65,500
若手研究 (A)	7	50,100
若手研究 (B)	93	124,400
特別研究員奨励費	47	43,900
特別研究促進費 (2)	1	6,500
合計	576	1,720,781

H15 (2003)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特定領域研究 (1)	3	37,000
特定領域研究 (2)	39	351,300
基盤研究 (S)	2	65,800
基盤研究 (A) (1)	4	23,000
基盤研究 (A) (2)	15	154,700
基盤研究 (B) (1)	19	96,700
基盤研究 (B) (2)	84	330,695
基盤研究 (C) (1)	2	1,200
基盤研究 (C) (2)	208	284,700
萌芽の研究	36	53,247
若手研究 (A)	3	14,600
若手研究 (B)	76	105,219
特別研究員奨励費	47	44,850
特別研究促進費 (2)	1	7,800
合計	539	1,570,811

H16 (2004)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特定領域研究 (1)	4	74,000
特定領域研究 (2)	33	252,000
基盤研究 (A) (1)	4	32,800
基盤研究 (A) (2)	12	157,100
基盤研究 (B) (1)	11	54,600
基盤研究 (B) (2)	82	373,812
基盤研究 (C) (1)	10	18,900
基盤研究 (C) (2)	193	270,325
萌芽の研究	33	47,500
若手研究 (A)	1	2,400
若手研究 (B)	65	83,100
特別研究員奨励費	50	50,683
学術創成研究費	1	250,000
合計	499	1,667,220

H17 (2005)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特定領域研究	52	428,800
基盤研究 (S)	2	21,900
基盤研究 (A)	16	165,000
基盤研究 (B)	99	450,500
基盤研究 (C)	232	352,100
萌芽の研究	47	71,100
若手研究 (A)	9	48,500
若手研究 (B)	110	151,863
特別研究員奨励費	45	41,400
合計	612	1,731,163

H18 (2006)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特定領域研究	57	358,400
基盤研究 (S)	2	25,100
基盤研究 (A)	17	127,400
基盤研究 (B)	102	447,700
基盤研究 (C)	237	313,600
萌芽的研究	46	62,500
若手研究 (A)	12	84,600
若手研究 (B)	106	142,000
若手研究 (スタートアップ)	3	4,180
特別研究員奨励費	40	39,600
合計	622	1,605,080

H19 (2007)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特定領域研究	48	328,500
基盤研究 (S)	3	29,300
基盤研究 (A)	14	141,900
基盤研究 (B)	101	452,100
基盤研究 (C)	246	356,900
萌芽的研究	47	68,200
若手研究 (A)	11	58,500
若手研究 (B)	102	125,900
若手研究 (スタートアップ)	14	18,360
特別研究員奨励費	46	43,200
奨励研究	13	9,370
特別研究促進費	2	3,900
研究成果公開促進費 (学術図書)	1	2,000
合計	648	1,638,130

H20 (2008)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特定領域研究	36	310,000
基盤研究 (S)	2	80,800
基盤研究 (A)	15	183,400
基盤研究 (B)	109	442,900
基盤研究 (C)	258	324,100
萌芽的研究	39	51,900
若手研究 (A)	10	48,800
若手研究 (B)	114	154,500
若手研究 (スタートアップ)	17	18,380
特別研究員奨励費	44	33,600
奨励研究	6	2,650
特別研究促進費	1	1,800
研究成果公開促進費 (学術図書)	2	2,100
合計	653	1,654,930

H21 (2009)		
研究種目	件数	金額 (千円)
新学術領域研究	6	63,000
特定領域研究	25	264,300
基盤研究 (S)	2	117,500
基盤研究 (A)	19	168,900
基盤研究 (B)	120	525,500
基盤研究 (C)	246	282,400
挑戦的萌芽研究	37	54,900
若手研究 (S)	1	14,300
若手研究 (A)	5	30,200
若手研究 (B)	123	159,900
若手研究 (スタートアップ)	19	19,320
特別研究員奨励費	53	37,000
奨励研究	11	5,190
合計	667	1,742,410

H22 (2010)		
研究種目	件数	金額 (千円)
新学術領域研究	13	84,100
特定領域研究	9	67,600
基盤研究 (S)	2	26,800
基盤研究 (A)	14	113,200
基盤研究 (B)	117	487,700
基盤研究 (C)	309	336,200
挑戦的萌芽研究	35	55,100
若手研究 (S)	1	17,600
若手研究 (A)	7	47,300
若手研究 (B)	142	177,900
研究活動スタート支援	15	15,230
特別研究員奨励費	53	40,900
奨励研究	11	5,160
研究成果公開促進費	2	2,700
合計	730	1,477,490

H23 (2011)		
研究種目	件数	金額 (千円)
新学術領域研究	22	138,600
特定領域研究	3	13,900
基盤研究 (S)	1	17,800
基盤研究 (A)	11	81,100
基盤研究 (B)	126	479,900
基盤研究 (C)	324	366,000
挑戦的萌芽研究	69	95,300
若手研究 (S)	1	19,400
若手研究 (A)	11	73,700
若手研究 (B)	165	203,226
研究活動スタート支援	14	15,960
特別研究員奨励費	51	38,557
奨励研究	12	5,400
研究成果公開促進費	2	2,500
合計	812	1,551,343

H24 (2012)		
研究種目	件数	金額 (千円)
新学術領域研究	26	186,500
基盤研究 (S)	1	19,300
基盤研究 (A)	14	130,900
基盤研究 (B)	119	504,600
基盤研究 (C)	341	396,900
挑戦的萌芽研究	100	134,200
若手研究 (S)	1	16,200
若手研究 (A)	15	75,400
若手研究 (B)	172	213,600
研究活動スタート支援	13	14,000
特別研究員奨励費	57	49,300
奨励研究	14	7,500
研究成果公開促進費	3	3,800
合計	876	1,752,200

H25 (2013)		
研究種目	件数	金額 (千円)
新学術領域	31	223,300
基盤研究 (S)	2	50,900
基盤研究 (A)	17	202,300
基盤研究 (B)	122	515,000
基盤研究 (C)	343	403,500
挑戦的萌芽研究	110	134,980
若手研究 (S)	1	9,900
若手研究 (A)	12	49,200
若手研究 (B)	171	206,500
研究活動スタート支援	15	15,100
特別研究員奨励費	57	54,771
奨励研究	10	5,300
研究成果公開促進費	2	2,400
合計	893	1,873,151

H26 (2014)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特別推進研究	0	0
新学術領域研究	38	315,500
基盤研究 (S)	3	93,400
基盤研究 (A)	18	177,300
基盤研究 (B)	117	444,550
基盤研究 (C)	372	436,800
挑戦的萌芽研究	105	122,620
若手研究 (A)	9	50,100
若手研究 (B)	167	179,187
研究活動スタート支援	25	24,700
特別研究員奨励費	56	58,736
奨励研究	14	7,900
研究成果公開促進費	2	2,200
特別研究促進費	0	0
合計	926	1,912,993

H27 (2015)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特別推進研究	0	0
新学術領域研究	34	198,100
基盤研究 (S)	2	72,700
基盤研究 (A)	21	154,850
基盤研究 (B)	118	391,900
基盤研究 (C)	396	435,000
挑戦的萌芽研究	100	116,300
若手研究 (A)	7	36,700
若手研究 (B)	160	166,200
研究活動スタート支援	24	24,700
特別研究員奨励費	66	62,873
奨励研究	18	9,500
国際共同研究加速基金	1	7,400
合計	947	1,676,223

H28 (2016)		
研究種目	件数	金額 (千円)
新学術領域研究	39	329,900
基盤研究 (S)	2	58,200
基盤研究 (A)	21	190,370
基盤研究 (B)	122	396,250
基盤研究 (C)	418	445,150
挑戦的萌芽研究	100	104,100
若手研究 (A)	8	44,900
若手研究 (B)	175	174,800
研究活動スタート支援	18	18,100
特別研究員奨励費	66	61,128
奨励研究	15	7,570
研究成果公開促進費	4	5,500
国際共同研究加速基金 (国際活動支援班)	2	13,500
合計	990	1,849,468

H29 (2017)		
研究種目	件数	金額 (千円)
新学術領域研究	38	286,100
基盤研究 (S)	2	42,200
基盤研究 (A)	23	201,800
基盤研究 (B)	122	434,810
基盤研究 (C)	411	429,950
挑戦的萌芽研究	52	48,100
挑戦的研究 (萌芽)	24	57,500
若手研究 (A)	8	31,400
若手研究 (B)	195	214,800
研究活動スタート支援	12	12,900
特別研究員奨励費	69	63,600
奨励研究	13	6,450
研究成果公開促進費	1	1,200
国際共同研究加速基金 (国際活動支援班)	2	15,000
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化)	8	62,400
合計	980	1,908,210

H30 (2018)			H31/R1 (2019)		
研究種目	件数	金額 (千円)	研究種目	件数	金額 (千円)
特別推進研究	1	69,700	特別推進研究	1	178,200
新学術領域研究	34	265,622	新学術領域研究 (研究領域提案型)	30	247,800
基盤研究 (S)	1	22,500	基盤研究 (S)	1	49,500
基盤研究 (A)	20	158,230	基盤研究 (A)	15	127,740
基盤研究 (B)	110	406,050	基盤研究 (B)	120	459,800
基盤研究 (C)	383	391,200	基盤研究 (C)	409	379,900
挑戦の萌芽研究	17	9,500	挑戦の萌芽研究	3	0
挑戦の研究 (開拓)	2	15,600	挑戦の研究 (開拓)	2	5,730
挑戦の研究 (萌芽)	35	76,700	挑戦の研究 (萌芽)	42	80,100
若手研究 (A)	4	16,500	若手研究 (A)	2	6,900
若手研究 (B)	116	92,050	若手研究 (B)	56	33,550
若手研究	73	108,100	若手研究	169	213,350
研究活動スタート支援	14	13,800	研究活動スタート支援	12	13,000
特別研究員奨励費	61	57,600	特別研究員奨励費	64	56,600
奨励研究	9	4,420	奨励研究	5	2,570
研究成果公開促進費	3	5,600	研究成果公開促進費	3	1,340
国際共同研究加速基金 (国際活動支援班)	1	5,300	国際共同研究加速基金 (国際活動支援班)	1	4,300
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化)	7	34,700	国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化)	6	0
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化 (B))	1	2,900	国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化 (A))	8	88,200
合計	892	1,756,072	国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化 (B))	2	2,700
			特別研究促進費	1	23,700
			合計	952	1,974,980

R2 (2020)			R3 (2021)		
研究種目	件数	金額 (千円)	研究種目	件数	金額 (千円)
特別推進研究	1	110,900	特別推進研究	1	37,600
新学術領域研究	24	215,960	新学術領域研究	12	73,700
学術変革領域研究 (A)	1	4,900	学術変革領域研究 (A)	8	45,600
学術変革領域研究 (B)	1	9,000	学術変革領域研究 (B)	3	23,400
基盤研究 (S)	1	37,800	基盤研究 (S)	1	22,700
基盤研究 (A)	15	120,500	基盤研究 (A)	16	135,200
基盤研究 (B)	126	491,790	基盤研究 (B)	128	469,880
基盤研究 (C)	438	420,300	基盤研究 (C)	507	460,600
挑戦の研究 (開拓)	4	14,900	挑戦の研究 (開拓)	7	29,200
挑戦の研究 (萌芽)	42	78,400	挑戦の研究 (萌芽)	47	69,600
若手研究 (A)	1	4,700	若手研究 (B)	12	600
若手研究 (B)	16	1,800	若手研究	236	228,396
若手研究	242	276,200	研究活動スタート支援	29	27,700
研究活動スタート支援	25	25,200	奨励研究	7	3,160
特別研究員奨励費	61	60,400	特別研究員奨励費	51	44,000
奨励研究	3	1,320	研究成果公開促進費	3	1,930
研究成果公開促進費	7	6,320	国際共同研究加速基金 (国際活動支援班)	1	0
国際共同研究加速基金 (国際活動支援班)	1	7,400	国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化 (A))	13	31,100
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化)	3	0	国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化 (B))	8	26,700
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化 (A))	10	21,600	国際共同研究加速基金 (帰国発展研究)	1	25,300
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化 (B))	4	18,100	合計	1,091	1,756,366
国際共同研究加速基金 (帰国発展研究)	1	41,400			
特別研究促進費	1	0			
合計	1,028	1,968,890			

R4 (2022)		
研究種目	件数	金額 (千円)
特別推進研究	1	19,200
新学術領域研究 (研究領域提案型)	11	63,100
学術変革領域研究 (A)	20	173,300
学術変革領域研究 (B)	3	23,400
基盤研究 (S)	4	97,600
基盤研究 (A)	13	102,900
基盤研究 (B)	156	603,600
基盤研究 (C)	510	397,300
挑戦的研究 (開拓)	6	18,700
挑戦的研究 (萌芽)	56	83,400
若手研究 (B)	3	0
若手研究	241	213,187
研究活動スタート支援	42	35,200
特別研究員奨励費	57	50,050
奨励研究	5	2,320
研究成果公開促進費	5	7,220
国際共同研究加速基金 (国際活動支援班)	1	0
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化)	1	0
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化 (A))	13	57,100
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化 (B))	12	41,200
国際共同研究加速基金 (帰国発展研究)	1	12,200
合計	1,161	2,000,977